

回答書
「京都市児童手当等システム再構築業務委託」の質問に対する回答

No.	書類(入札説明書・仕様書等)	項・題目名・番号等	質問事項	回答
1	仕様書	第6-2-(2) 受託者と機器等ベンダーの役割分担	現行システムの流用端末について、「現行システムで利用している端末を流用することも想定」とありますが、流用予定の端末の台数、OSバージョン、主要スペックをご教示いただけますでしょうか。	それぞれ以下のとおりです。 端末台数:117台(※) OSバージョン:Windows11 主要スペック: 21.5型フルHD液晶 暗号化機能付 256GB SSD 8GBメモリ DVD-ROMドライブ&ディスプレイマウント・ブラケット USB 109キーボード&USB 光センサーマウス ICカードリーダー(非接触型・接触型1台ずつ) ※当該端末は児童手当、児童扶養手当以外の他業務も共用しています。
2	仕様書	第6-3-(2) 作業場所	個人情報等の適正管理が求められていますが、移行テストや総合テストにおいて本番データを用いた検証を行う場合、リモート開発拠点から本番データ(またはマスキングデータ)を取り扱う想定ですがよろしいでしょうか。	本番データのテスト利用については制約がございます。また、当該リモート開発拠点が本市で定めるセキュリティ要件を満たす必要があります。
3	仕様書	第11 非機能要件 表11-1 (11) ステージング(検証)環境 第12-5-(7)-イ 研修環境	仕様書にて「検証環境として1環境構築する想定」、「研修用のシステム環境を構築すること」とありますが、これらの環境は検証環境(疑似本番環境)内に兼用で構築する想定ですがよろしいでしょうか。	「検証環境として1環境構築する」及び「研修用のシステム環境を構築する」場合と、検証環境内に兼用で構築する場合のメリットデメリットをお示しの上、ご提案いただきますようお願いいたします。
4	仕様書	第12-5-(7)-ア 研修計画	対象者(管理者約10名、業務責任者約60名、一般ユーザ約160名)への研修実施が求められていますが、動画配信やオンライン会議システムを活用したりモット形式での研修と、対面での研修を組み合わせる実施する想定ですがよろしいでしょうか。	標準準拠システムへの移行は、現在のシステムから大きくシステムの構成や使用感が変わることを想定しておりますので、可能な限り細やかにシステム利用者への研修を行いたいと考えておりますが、貴社の創意工夫による提案の箇所になりますので、仕様書記載の前提に則ったうえで、ご提案いただきますようお願いいたします。
5	仕様書	第6-1-(1)対象システムの導入及び設定 様式第9号ソフトウェア構成一覧表	提案書提出にあたり「ソフトウェア構成一覧表」の提出が求められていますが、ガバメントクラウドを使用する前提ですので、「追加ソフトウェアなし」で記載しますがよろしいでしょうか。	ガバメントクラウドを使用する旨、承知しました。その場合でも、いわゆるジョブ実行のためのミドルウェアやEUC、画面キャプチャ等のためのソフトウェアなど、導入予定のものがあれば様式第9号への記載をお願いします。
6	仕様書	様式第5号 機能要件	複数の帳票でカスタマーバーコードの出力が必須となっておりますが、京都市様で使用している封入封緘機の仕様に合わせた、詳細な印字位置やフォーマットの指定はございますか。	封入封緘機もそうですが、窓あき封筒を利用し、帳票に印字した宛名・住所へ送付できるようにしている帳票もあることから、帳票ごとに指定がある状況です。そのようないわゆる通知書関係の帳票はそれぞれ以下の件数がある想定です。 ・児童手当:24件 ・児童扶養手当:19件
7	仕様書	様式第6号 帳票要件	「現況届作成一覧表」など、各区の出力枚数等を確認する帳票がありますが、京都市様における現況届の対象件数および一度に発行する枚数(児童手当・児童扶養手当それぞれ)は概ねどの程度でしょうか。	現況届の発行枚数は以下のとおりです。(いずれも年間の発行想定件数) 児童手当:5,600枚程度 児童扶養手当:10,700枚程度
8	仕様書	第12-4-(1)環境構築	当社の標準提案ではバックアップの環境はご提供しておりません(本番データのバックアップは日次で取得しております)。障害発生時には、検証環境をバックアップとして利用するという提案でもよろしいでしょうか。	左記の想定の場合、検証環境には本番環境同様のセキュリティを求めることになります。なおバックアップの環境は提供されていないとのことですが、その場合日次で取得したバックアップデータをどの環境に毎日保管するのか、という点を提案時等に確認させていただければと思います。